

安全データシート(SDS)

作成日: 2024年 6月 24日

1. 化学品及び会社情報		
製品名:	メイクリーンS(造粒塩L)	
会社名:	株式会社メイスイホールディングス	
所在地:	兵庫県三田市東本庄ニュー三田インダストリアルパーク 11号	
担当部門:	技術本部	
電話番号:	079-568-2920	
FAX:	079-560-7103	
緊急連絡先:	同上	
推奨用途および使用上の制限	軟水用イオン交換樹脂の再生	
2. 危険有害性の要約		
GHS 分類		
物理化学的危険性	金属腐食性物質:	分類できない
	その他:	区分に該当しない
健康に対する有害性	急性毒性(経口):	区分5
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:	区分2B
	その他	区分に該当しない
環境に対する有害性		区分に該当しない
GHS ラベル要素	絵表示なし	
注意喚起	警告	
危険有害性情報	飲み込むと有害のおそれ(経口) 眼刺激	
注意書き		
安全対策	取扱い後は、手をよく洗う。異常があれば医師の診断、手当を受ける。	
応急処置	飲み込んだ場合: 多量の水を飲ませて吐かせる。 異常があれば医師の診断、手当を受ける。 眼に入った場合: 多量の水で数分間注意深く洗う。 コンタクトレンズを使用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。 眼に刺激が続く場合、医師の診断、手当を受ける。	
3. 組成及び成分情報		
単一物質・混合物の区別:	単一物質	
成分及び含有量:	塩化ナトリウム 95.00%以上	
化学名又は一般名:	塩化ナトリウム	
CAS 登録番号(CAS RN):	7647-14-5	
官報公示整理番号(化審法):	1-236	
4. 応急措置		
吸入した場合:	直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいさせる。異常があれば医師の診断、手当を受ける。	
皮膚についた場合:	直ちに多量の水で十分に洗い流す。異常があれば医師の診断、手当を受ける。	
目に入った場合:	直ちに多量の水で十分に洗い流す。異常があれば医師の診断、手当を受ける。	
飲み込んだ場合:	多量の水を飲ませて吐かせる。異常があれば医師の診断、手当を受ける。	
5. 火災時の措置		
適切な消火剤:	本品は不燃性である。周辺火災に応じた消火剤を使用する。	
使ってはならない消火剤:	特になし。周辺火災に応じた消火剤を使用する。	
火災時の特有の危険有害性:	不燃性であるが、火災によっては、刺激性、腐食性、又は有毒なガス、フェームを発生するおそれがある。	
特有の消火方法:	火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。 環境へ流出しないように漏出防止処置を取る。	
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置:	消火作業は風上より消火し、有害なガスの吸入を避ける。又、適切な空気呼吸器を含め、適切な防護服(耐熱性)を着用する。	

6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時処置：	屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。 作業の際には、適切な保護具を着用し、飛散した物などが皮膚に付着したり、粉塵を吸入したりしないようにする。
環境に対する注意事項： 封じ込め及び浄化の方法 及び機材：	河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 少量の場合は、掃き集めて空容器に回収する。漏出した場所はその後多量の水で洗い流す。この場合、濃厚な排液が河川等に排出されない様に注意する。 多量の場合は、法令、条例等に定める処理基準に従い処理する。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策：	特になし
局所排気・全体排気：	局所排気装置等の換気装置を設置して、排気を行う。
注意事項：	容器を転倒、落下させて衝撃を加えたり、引きずる等の粗暴な扱いをしない。 使用後は、容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。
安全取扱い注意事項：	吸い込んだり、目や鼻等に入らないように適切な保護具を着用する。
保管	
技術的対策：	特になし
適切な保管条件：	吸湿性があるので、水に濡れないようにし、高温、多湿の場所を避けて容器を密閉して保管する。 においを吸着しやすいので、揮発性物質、臭気を発生する物質の近くには保管しない。
安全な容器包装材料：	クラフト紙、ポリエチレン、ポリプロピレン等。
8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度：	設定されていない
許容濃度：	設定されていない
設備対策：	腐食性があるので、設備には腐食性の材料を使用する。 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、又は局所排気装置等の換気装置を設置する。 この物質を貯蔵又は取り扱う場所には、手洗い設備、洗眼設備と安全シャワーを設置する。
保護具	
呼吸器の保護具：	適切な呼吸器保護具を着用する。
手の保護具：	適切な保護手袋を着用する。
眼の保護具：	適切な保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具：	適切な保護衣を着用する。
衛生対策：	取扱い後は、よく手を洗う。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態(形状)：	粒状
色：	白色
臭い：	無臭
融点/凝固点：	800.4℃
沸点又は初留点及び沸点範囲：	1413℃
可燃性：	データなし
爆発下限界及び上限界/可燃限界：	データなし
引火点：	データなし
自然発火点：	データなし
分解温度：	データなし
pH：	5.0～9.5
動粘性率：	データなし
溶解度：	26.4g/100g(20℃)
n-オクタール/水分配係数(log 値)	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び/又は相対密度：	2.164(20℃)
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性	
安定性：	通常の取扱いで安定である。長期保管の場合、固結が進行する。
反応性：	データなし
危険有害反応可能性：	通常の手扱いで反応性はない。
避けるべき条件：	直射日光、高温、湿気。
混触危険物質：	腐蝕しやすい金属。
危険有害な分解生成物：	強熱分解すると有害な塩化水素ガス、蒸気を発生する。
11. 有害性情報	
急性毒性：	大量に摂取すると消化管が強く刺激され、高ナトリウム血症、うっ血性心不全、浮腫などを起こす事がある。
	マウス経口 LD50=4000mg/kg
	マウス静脈内 LD50=650mg/kg
	マウス腹腔内 LD50=6610mg/kg
	マウス皮下 LD50=3000mg/kg
	ラット経口 LD50=3000mg/kg
皮膚腐食性/刺激性：	皮膚に付着すると、刺激、炎症が現われることがある。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：	眼に入ると、刺激、炎症が現われることがある。
呼吸器感受性及び皮膚感受性：	データなし
生殖細胞変異原性：	データなし
発がん性：	データなし
生殖毒性：	データなし
特定標的臓器特性(単回ばく露)：	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：	データなし
誤えん有害性：	データなし
12. 環境影響情報	
水生環境有害性 短期(急性)：	データはないが、大量に放出すると水生生物、植物、微生物などに有害である。
水生環境有害性 長期(慢性)：	データはないが、大量に放出すると水生生物、植物、微生物などに有害である。
生態毒性：	データなし
残留性・分解性：	データなし
生態蓄積性：	データなし
土壤中の移動性：	データなし
オゾン層への有害性：	データなし
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物：	法令、条例等に定める処理基準に従い処理する。又は、都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装：	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に、法令、条例等に定める産業廃棄物の処理基準に従い処理する。
14. 輸送上の注意	
特別の安全対策：	輸送に際しては、直射日光を避け、雨水などに濡れないようにし、容器に漏れない事を確認後、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
国内規制	データなし
15. 適用法令	
化学物質排出把握管理促進法：	非該当
労働安全衛生法：	非該当
毒物及び劇物取締法：	非該当
その他適用法令：	塩事業法等
16. その他の情報	
参考文献：	化学大辞典 共立出版株式会社 海水と製塩ーデータブックー 財団法人塩事業センター 医薬品添加剤資料 日本医薬品添加剤協会 NITE 独立行政法人 製品評価技術基盤機構
免責事項	本安全データシートは、JIS Z 7253：2019に準拠しております。 作成時における知見に基づいて作成していますが、必ずしも十分でない可能性がありますので、取扱いには十分ご注意ください。 注意事項は、通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合は、その用途、用法に適した安全対策を実施してください。 ここに記載された含有量、物理及び化学的性質等の数値は保証値ではありません。